

あくのうら 9月

「猛暑」「酷暑」という言葉が日常となり、今年も「熱中症警戒アラート」の発令も当たり前の夏でした。まだまだ暑さは続くようですが、それでも空を見上げると、その青の変化に秋の気配をわずかながら感じるようになりました。青が輝くのが夏で、青が濃くなるのが秋です。見上げると、天高しの季節が一步一步近づいているのが分かります。

9月です。夏休みが終わり、2学期がスタートしました。2学期は、一番長く、行事等もたくさんあります。様々な活動を通して、子供たちがしっかりと成長していけるよう、小規模校の強みや良さも生かしながら、本校らしい教育活動を展開していきたいと思います。2学期も、保護者の皆様と地域の皆様のご理解ご協力をよろしくお願いします。

【1学期終業式・2学期始業式 児童代表あいさつ】

〇1学期は逆上がりががんばりました。最初はできませんでしたでしたが、あきらめずに練習をすると逆上がりができました。練習をしてよかったです。他にできたことは、わり算です。かけ算を覚えられると、わり算もできるので便利だなと思いました。2学期は、水泳をがんばります。ぼくは、水泳が苦手なので10m泳げるようにがんばります。夏休みにがんばりたいことは、自由研究と宿題です。自由研究は、キャラクターについての作品を作りたいです。できるだけ宿題を早く終わらせて自由研究に時間を使いたいです。(3年OH)

〇1学期は、家庭科でほうれん草とジャガイモをゆでて食べる学習をしました。わたしは、ほうれん草が嫌いだったけど、自分たちで作ったから美味しく感じて楽しく食べることができました。他には原爆資料館・科学館見学に行ったのも思い出です。原爆のことや日本の戦争の歴史、昔着ていた服などについて学習しました。原爆にあった静子先生のお話を聞いて、原爆はこんなに恐ろしいんだなと思いました。1学期は、分からなかったらすぐにあきらめてしまい誰かに頼っていたから、2学期はあきらめずにどんなことにもチャレンジしていきたいです。2学期で楽しみなことは宿泊学習です。特に楽しみなことは、友達と寝ることとご飯を食べることです。楽しい宿泊学習にするために、先生の話をしっかり聞くことと、先のことを考えてから行動することをがんばります。2学期は、家庭科でも違う知らないことをもっと学びたいし、宿泊学習もあるからそこでいろいろなことを学びたいです。学んだことは、友達や家族に教えたいです。そして、自分が分からないことがあったら自分で深く考えてから、それでも分からなかったら自分から友達や先生に質問したいです。(5年IK)

【9月の行事予定】

- 2日(月) 始業式 安全の日
- 3日(火) 体位測定(1・2・3年) 太鼓指導(6年)
- 4日(水) 体位測定(4・5・6年)
- 5日(木) チャレンジタイム(国語検定) 委員会活動
- ※7日(土) 育成協教育講演会(18:00 西公民館)
- 9日(月) ピースデー 夏休み作品展(～13日まで)
- 10日(火) 太鼓指導(6年)
- 11日(水) 心の時間 ブラッシング指導(1年) 授業参観・懇談会
- 12日(木) チャレンジタイム(運動)
- 14日(土) 育友会イベント(9:00～12:00 3Fフロア)
- 15日(日) 家庭の日
- 16日(月) <敬老の日>
- 17日(火) 太鼓指導(6年)
- 18日(水) 縦割り活動(共遊)
- 19日(木) チャレンジタイム(算数検定)
- 20日(金) 5年研究授業(6校時)※午後特別日課(⑤13:40～ ⑥14:30～)
※5年生以外は、5時間授業で14:30頃下校 5年生のみ15:15頃下校
- ※21日(土) 育成協清掃活動(9:30 飽浦小)
- 22日(日) <秋分の日>
- 23日(月) <振替休日>
- 24日(火) 食育指導(4年) 太鼓指導(6年)
- 25日(水) 5年宿泊学習(～27日まで 日吉自然の家) 給食試食会(2・3年)
- 26日(木) 給食試食会(4年) チャレンジタイム(運動) 集団下校
- 27日(金) 水泳学習(低学年) 給食試食会(6年)

【8月9日 平和祈念集会】

昨年度は、台風接近のためできませんでした。今年度は、無事に8月9日の登校日に学校での平和祈念集会を行うことができました。5年生が1学期に行ってきた平和学習で分かったことを発表し、各学級で考えた平和の誓いをそれぞれ発表し合い、全員で「千羽鶴」と「ビリーブ」の合唱、そして11時2分に黙とうをするなどして、みんなで平和について深く考えることができました。私は、集会のはじめに次のような話をしました。

今日は、特に、平和について考えなければならない日です。なぜなら、それは79年前、1945年 昭和20年 8月9日 11時2分 この長崎市に原子爆弾が落とされ、一瞬にして多くの方が亡くなった日だからです。今の私たちには、到底考えられない、たいへんたいへん悲しい出来事でした。そして8月15日、日本は負けを認め、戦争が終わりました。たくさんの悲しい犠牲があって、ようやく、日本は、戦争をしない国になると決意しました。だから「長崎を最後の被爆地にしよう」と呼びかけ、今でもたくさんの方々が平和活動を頑張っておられます。1学期に来ていただいた三田村静子さんもそのお一人です。校長先生も皆さんと同じように戦後生まれです。実際に戦争を経験したことはありません。戦争中に何があったのか、それがどれほど悲惨ものであったのかは、三田村静子さんのような被爆体験者の方のお話や、そのお話を伝承されている方の言葉を聞いて知っているだけです。これからの平和を守り続けていくためには、私たち今の大人や、やがて大人になるみなさんに、平和な世の中をつくっていく責任があります。だから、「今」、子どものうちに平和についてしっかりと学び、考えて、行動する力を身に付ける必要があります。では、どのようにすれば、平和な世の中がつかれるのでしょうか。そのヒントとなる言葉を、マザー・テレサが次のように話しています。ある時、マザー・テレサは、「世界平和のために何をしたらよいか」と尋ねられ、「あなたの家に帰って、あなたの家族を愛してあげなさい」と答えたそうです。つまり、「自分の身の回りにある小さな平和を大切にしなさい」という意味です。学校では、友達と仲良くし、自分の身の回りの「小さな平和」をつくっていくことが、「大きな平和」につながるということです。では、自分の身の回りの「小さな平和」をつくっていくためには、どんなことが大切だと思いますか？校長先生は、こう考えました。1 誰にでも気持ちのよいあいさつをすること。できれば、笑顔いっぱいあいさつがいいですね。2 ふわふわ言葉を使うこと。ちくちく言葉は、喧嘩が起こりやすくなります。呼び捨てもしないほうがいいですね。3 お互いに認め合うこと。考え方は人それぞれです。人の意見を否定せず、認めて聞いてあげることが大切です。4 困ったことがあったら、助け合うこと。周りの友達や先生によく相談することが大切です。5 学校や社会のきまり、人としてのマナーを守ること。みんなが幸せで、平和であるためには、ルールやマナーを守ることが大切です。これからの平和をつくっていくために、みなさんは何を大切に、どう頑張っていくますか？今日は、5年生が平和について詳しく調べたことを発表してくれます。まずは、その発表をよく聞いて、しっかり考えてください。今日は79回目の原爆祈念日です。戦争で亡くなられた方々のご冥福をお祈りするとともに、命や平和についてしっかりと考える一日にしましょう。

マザー・テレサの言う「小さな平和」を大切にすることを、考え方を、行動を、みんなで大きく広げていきたいものです。

《校長室の窓から》

この夏はパリオリンピックで盛り上がりました。テレビに向かって、「頑張れ！」とたくさん叫んでいたのは、私だけではないはずです。

日本社会のグローバル化が進み、近年は、他国から見た日本という観点で報道されることも多くなり、いろいろな日本の良さに気付かされます。

以前ある番組で、「日本のここが不思議」とのタイトルで、在日外国人の意見が取り上げられていました。その中に「日本人は、マラソンなど頑張っている人に、『頑張れ！』とさらに求めている。」と意見がありました。日本人のコーディネーターも賛同意見を述べていました。「日本人は、頑張ることを強要し過ぎだ。」というのです。

しかし、私たちが使う「頑張れ！」は、共感的なものです。相手が頑張っていないから強要しているのではなく、頑張っていることを理解しているからこそその称賛でもあります。

「頑張れ！」、この言葉を子供が励みとして成長する関係でありたいと願います。